

令和4年1月26日

富士市議会議長 米山享範 様

ふじ21 小池智明

富士市議会基本条例第9条第3号の規定に基づき、以下の文書質問を提出します。
定例会前の忙しい時期ではありますが、2週間ほどで回答を受け取れますよう、お取り計らいのほど、よろしくお願いいたします。

新型コロナオミクロン株の陽性者拡大の現状について

年が明け、新型コロナウイルスの陽性者が再び急増しているが、今回はこれまでのデルタ株等から、ほとんどがオミクロン株に置き換わっていると指摘されている。
こうした中、以下質問する。

- 1 富士市における本年1月以降の新型コロナ陽性者の内訳はいかがか（別紙の表形式で）
 - ・年代別
 - ・ワクチン接種回数別
 - ・症状別
- 2 教育委員会としては、市内小中学校における児童・生徒の1月以降の新型コロナ陽性者の内訳を、上記1と同様どう把握しているか（別紙の表形式で）
 - ・小中学生別
 - ・ワクチン接種回数別
 - ・症状別
- 3 第5波のデルタ株までと、第6波のオミクロン株では、以下のような違いを指摘する医療関係者がいる。富士市としてはどう考えるか
 - ・デルタ株までは、腸内に多い「ACE2受容体」（アンジオテンシン変換酵素2）を通じて血管内にウイルスが入り込み増殖し、それが血栓を作り、肺に到達し血栓症となって重い症状となる
 - ・オミクロン株は、デルタ株までのウイルスのスパイクが大きく変異しているため「ACE2受容体」とは結合できない。逆に鼻やのどの粘膜に存在するAPN（アミノペプチターゼN）に結合する従来タイプの旧型コロナ＝普通の風邪と分子構造が似ている
- 4 3回目のワクチン接種を開始しようとしているが、ワクチン製造メーカー（ファイザー社、モデルナ社）は、オミクロン株用の新たなワクチンを開発していると聞く。今回（3回目）使用するワクチンは2回目までと同じものか？あるいは異なるものか？同じものである場合、富士市としてはその効果と影響をどう評価しているのか